



子どもの貧困対策 全国キャラバン in 鳥取

令和4年3月23日(水) ※参加無料

会場：倉吉未来中心セミナールーム3 & オンライン配信

※新型コロナウイルスの感染状況によってはオンライン配信のみの開催となることがあります。
県内の子どもの居場所や児童福祉分野の関係者が一堂に会し、実践報告や意見交換を通じて、子どもの貧困対策について理解を深めるとともに、全ての子どもたちが夢と希望を持って安心して成長していけるよう、地域の中で更なるつながりづくりを目指します。

内 容

13:00～ 開会

13:10～

【報告】鳥取県の子どもの貧困対策について

鳥取県、とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく”

【パネルディスカッション】

「それぞれの立場から見た子どもの現状

～地域で子どもの育ちをささえるために～

コーディネーター／鳥取短期大学 南 潮 准教授

パネリスト／倉吉子ども食堂テラハウス 山本とも子 代表

はばたき人権文化センター・福吉児童センター 山下千之 所長

倉吉児童相談所 大下幹男 所長

鳥取県母子寡婦福祉連合会 井田智子 理事長

(株) マルイ

鈴木豪 SDGs 推進室長

15:20～ 【意見交換会】 ※会場参加者のみ

グループで意見交換

参加申込

裏面の「参加申込用紙」に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXでお送り下さい。

【お問合せ・申込先】〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-6 河村ビル6階

TEL:03-6277-8199 FAX:03-6277-8519 e-mail:info@usnova.org

申込締切

令和4年3月21日(月)

定員

会場90人 オンライン100人

共催／鳥取県 とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく”

後援(予定)／内閣府 鳥取県教育委員会 鳥取市 米子市 倉吉市 境港市 岩美町 若桜町 智頭町 八頭町 三朝町

湯梨浜町 琴浦町 北栄町 日吉津村 大山町 南部町 伯耆町 日南町 日野町 江府町 鳥取県社会福祉協議会

とっとり県民活動活性化センター 鳥取県生活協同組合 鳥取県労働者福祉協議会 鳥取県隣保館連絡協議会 (株)Web もり

助成／公益財団法人キリン福祉財団



FAX 03-6277-8519

FAX・ウェブサイト・メールなどでお申し込みください。

E-mail info@usnova.org WEB www.usnova.org

※下記ご記入のうえ 3月21日(月)までに事前申込をお願いします
「子どもの貧困対策 全国47都道府県キャラバン in 鳥取」参加申込書

日時：2022年3月23日(水) 13時～16時30分(12時30分から受付開始)

会場：倉吉未来中心セミナールーム3(住所：倉吉市駄経寺町212-5)

参加方法：会場に参加 or オンラインで参加(どちらか○印を)

※オンライン参加者には、前日までに配信用URLをメール致します

お名前	お住いの市町村
電話番号	所属・団体等
(※必須・コト楯のため)	(※個人の方は記載不要)

E-mail (※オンライン参加は必須)

公益財団法人あすのぼ

子どもの貧困対策法成立から満2年を迎えた2015年6月19日に、子どもの貧困対策センター「あすのぼ」は設立・誕生しました。2016年4月1日、内閣府より公益認定を受けて「公益財団法人あすのぼ」として、子どもの貧困対策推進に向けてさらなる歩みを進めています。

あすのぼは、「明日の場」であり、「US(私たち)」と「NOVA(新しい・新星)」という意味もあります。子どもたちが「ひとりぼっちじゃない」と感じてほしいという「私たち」と一緒だよという願い。そして、多くの人に子どもの貧困問題が他人事ではなく自分事を感じてほしいという「私たち」でもあります。みんながつどう「場」であってほしいですし、すべての子どもたちが明日に希望を持って、輝く新星のような人生を送って欲しいという願いも込めています。

大きな特徴は、子どもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せない子どもの声を大切に作る運営に努めています。

事業は、①調査・研究とそのデータなどに基づいた政策提言、②全国の支援団体の活動が持続し発展できるような支援団体への中間支援、③子どもたちの自立のために物心両面での子どもたちへの直接支援、の3本柱を担っています。

全国キャラバンは、2016年度沖縄県を皮切りに、兵庫県・高知県・長野県・栃木県・山形県で開催し、650人が参加。2017年度は、千葉県・富山県・熊本県・京都府・山口県・香川県・岐阜県・長崎県・福島県で879人が参加。2018年度は、岩手県・神奈川県・石川県・奈良県・三重県・静岡県・山梨県・広島県・東京都・佐賀県で932人が参加。2019年度は、新潟県・福井県・青森県・宮崎県・和歌山県・大分県・愛媛県で738人が参加。2020年度は新型コロナの影響で、茨城県・滋賀県で225人が参加。2021年度もコロナの影響で群馬県・鹿児島県で131人が参加。2015年度に開催した交流会を含め、これまでに42都道府県で合計3,905人が参加されました。